



大韓民国 西大邱青年会議所 姉妹締結35周年

**公益社団法人 南長野青年会議所**  
 Junior Chamber International MINAMI NAGANO
2018年度  
スローガン

南長野の未来を照らし 全力で楽しむ青年たれ

2018年度 外報紙



Vol.2

## 2019年度理事予定者紹介

|          |        |      |
|----------|--------|------|
| 理事長予定者   | 宮崎 弘章  | 君 君氏 |
| 直前理事長    | 小山 和伯  | 君 君氏 |
| 外部監事予定者  | 佐藤 寛   | 君 君氏 |
| 監事予定者    | 下城 聖一郎 | 君 君氏 |
| 副理事長予定者  | 新井 靖也  | 君 君氏 |
| //       | 北澤 雅博  | 君 君氏 |
| //       | 久保 廣範  | 君 君氏 |
| //       | 中村 文陽  | 君 君氏 |
| 専務理事予定者  | 平山 亮太  | 君 君氏 |
| 委員長予定者   | 小山 恵信  | 君 君氏 |
| //       | 酒井 祐介  | 君 君氏 |
| //       | 宮尾 悠介  | 君 君氏 |
| //       | 柳澤 拓郎  | 君 君氏 |
| //       | 米山 淳   | 君 君氏 |
| 副委員長予定者  | 飯田 裕太  | 君 君氏 |
| //       | 上條 隆光  | 君 君氏 |
| //       | 小林 貴洋  | 君 君氏 |
| //       | 小井 秀一  | 君 君氏 |
| //       | 藤岡 信治  | 君 君氏 |
| 事務局長予定者  | 酒井 裕太  | 君 君氏 |
| 事務局次長予定者 | 上條 裕太  | 君 君氏 |
| 議長予定者    | 酒井 総一郎 | 君 君氏 |
| 副議長予定者   | 香川 禎文  | 君 君氏 |

八月二三日(木)にJAグリーンパレスにて二〇一八年度第二回通常総会が開催されました。

今総会では二〇一八年度補正予算、二〇一九年度理事長並びに監事予定者が承認されました。理事長予定者に宮崎弘章君、外部監事予定者に佐藤 寛君、監事予定者に下城聖一郎君、そして理事予定者も決まり、いよいよ次年度への第一歩を踏み出すこととなります。

【黎明の鍵の伝達式】  
小山理事長と宮崎理事長予定者
 8月23日(木) JA長野グリーンパレス  
**2018 第二回通常総会**  
 企画担当 ■ 総務委員会

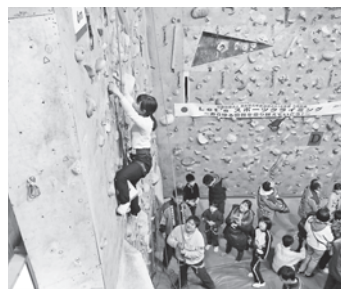
 二〇一九年度理事長予定者  
**宮崎 弘章**

た。第二部からは当会議所の先輩でありますシニア会役員の皆様、北信4LOM代表の皆様をお迎えして、小山理事長より本年度開催された事業のご報告と今後の事業紹介、(公社)南長野青年会議所に代々受け継がれている「黎明の鍵」が小山理事長より宮崎理事長予定者へと伝達され、宮崎理事長予定者より次年度に向けた力強い挨拶を頂きました。結びに、シニア会長であります小山明彦様よりご祝辞を賜りまして第二回通常総会は閉会となりました。



三月二一日(祝)日に、長野市真島町川合のクライミングセンターアートウォールにて三月例会「Let'sスポーツツクライミング」を開催されました。

南長野地域の小学生を対象にして、子どもたちに、四・五メートルの壁を登るボルダリングと、ハーネスとロープを付けて一〇メートルの壁を登るロープクライミングを体験してもらいました。



子どもたちは、講師の先生のアドバイスを受け、どのようにすれば登りやすいか、どうやって登っていきけるかを考えながら、目の前の壁を登っていききました。最初はうまく登れなかった子どもたちも、何度も繰り返すことによって登れるようになっていきました。そして、登りきれた子どもたちは、次々と難しいコースにチャレンジしていき、試行錯誤しながら目標達成に挑んでいきました。

本例会を通じて、多くの子どもたちが目の前の壁に挑戦し、試行錯誤しながら目標を達成することで、困難に果敢に立ち向かう強い心、目標達成の喜びを感じ、悔めくことができたのではないかと思います。

**3月例会**  
**Let's スポーツツクライミング**  
 ～あらゆる困難を乗り越えていこう！～  
 企画担当 ■ 青少年育成委員会

 3月21日(木) クライミングセンター  
 アートウォール

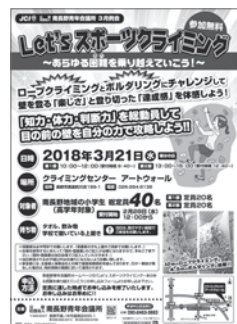
## 委員長所感

小林 俊介

本年度、青少年育成委員会として初の例会の開催でした。

本事業はスポーツツクライミングの体験を通じて、壁を登る「楽しさ」と登り切った「達成感」またそこに向かうまでの判断力、発想力、精神力など、子ども達の自己成長につながる事を目的として開催しました。応募を開始して一日で定員に達するという程の反響があり、子ども達、保護者の方々の期待の高さを感じる例会となりました。例会当日はメンバーの皆さんが能動的に動いて頂いたおかげで大きなトラブルや怪我も無く無事に完遂する事ができ、子ども達の悔めく笑顔が沢山見れた良い例会になったと思います。

最後になりますが、委員メンバーには何度もアートウォールでのロープ講習など負担をかけてしまいましたが、ご協力頂きありがとうございました。そして長時間の三月例会にご参加、ご協力頂いたメンバーに感謝を申し上げ委員長所感とさせていただきます。


 2018年度  
 青少年育成委員会  
 委員長  
 小林 俊介




## 4月例会

4月16日(月)

長野商工会議所  
篠ノ井支所二階もつと知ろう！  
公益社団法人を

企画担当 ■ 総務委員会 ■

講師に竹村成弘先輩、小林雅希先輩、鶴沢 裕先輩をお呼びし、四月例会「もつと知ろう！公益社団法人を」を行いました。

当青年会議所が公益社団法人に移行してから間もなく七年を迎えようとしている中、公益社団法人について知るメンバーも少なく、今一度、公益社団法人について学ぶことが今後の青年会議所活動の展開の指標となると考え、今例会を実施致しました。

今例会は二部に分け講演して頂き、第一部では鶴沢先輩に公益社団法人として活動するためには守らなければならない事など



解説して頂き、第二部では三人の講師の方に対しQ & Aを行い公益と一般の違い、公益社団法人格を取得した時の話などをして頂きました。

## 委員長所感

海江田 勝由

最初に四月例会の事を考えていた時は、一般社団法人と公益社団法人とどちらが良いのか？という例会にしようと考えていました。しかし、色々と公益社団法人について勉強したり、先輩方に話を聞きに行ったりしているうちに自分の中の考えが一八〇度転換してしまい、今事業にたどり着くことが出来ました。

四月例会「もつと知ろう！公益社団法人を」は長年、南長野青年会議所をやっている方も改めて本来あるべき姿に見直すことができ、入会一五年目の方にはとても良い勉強になったと感じる事が出来ました。今後、沢山のメンバーが卒業してしまおう中、残ったメンバーが本当に自分のやりたい事業が迷いなく出来るようになって頂ければと願っています。先輩方が今例会でお話してくれた事を糧にして、青年会議所活動を盛り上げていきたい所存です。

2018年度  
総務委員会  
委員長

海江田 勝由



## 5月例会

5月20日(日)

南長野運動公園・相撲場

第34回 わんぱく相撲大会  
長野県大会

企画担当 ■ 青少年育成委員会 ■

五月二〇日(日)、南長野運動公園・相撲場にて、五月例会「第三十四回わんぱく相撲長野県大会」を開催しました。

本年も、定員を超える子どもたちからの参加申し込みがありました。大会は長野市内外の小学一年生～六年生の一五三人が出場し、トーナメント方式で試合を行いました。選手が全力を尽くし、真剣にぶつかり合い、負けた選手が悔し涙を見せた場面が多々ありました。勝った選手も負けた選手も、相手を敬う思いやりの心を学んでもらえたと思います。

小学四年生～六年生の優勝者・準優勝者は、六月二三日(土)、南長野運動公園・相撲場にて開催される第一回わんぱく相撲長野県大会に参加します。

優勝者・準優勝者は、六月二三日(土)、南長野運動公園・相撲場にて開催される第一回わんぱく相撲長野県大会に参加します。



第1回わんぱく相撲長野県大会

第二回 わんぱく相撲長野県大会  
六月二三日(土)、南長野運動公園・相撲場において、第一回わんぱく相撲長野県大会を開催致しました。

本年から、東京の両国国技館で行われるわんぱく相撲全国大会に出場する長野県代表を選抜するために、長野県内の五つの青年会議所(飯田、佐久、塩尻、諏訪圏、南長野)で開催される地方大会の四・五・六年生の上位二名の男子を集めて長野県大会が行われることになりました。

長野県大会では、各学年四名の代表を目指して、各地の地方大会を勝ち抜いた実力者による白熱した試合が多く行われました。見事県大会を勝ち抜いた一二名の子ども達は、平成三〇年七月二九日(日)に東京都の両国国技館で行われる第三十四回わんぱく相撲全国大会に出場します。それぞれ、長野県の代表として、胸を張って全国の強豪たちと闘ってきてもらいたいと思います。

第三十四回 わんぱく相撲全国大会  
七月二九日(日)、東京両国国技館にて第三十四回わんぱく相撲全国大会が開催されました。

六月行われました第一回長野県大会の結果にて、南長野からは【四年生】田中未来斗くん、【五年生】太田蓮也くん、【小出結翔くん】、【六年生】山岸蒼生くんの四名が出場し、熱戦を繰り広げてまいりました。

本年度は長野県大会の結果により長野県選抜A・B・C・Dの四チームを編成し、田中未来斗くんが所属した長野県選抜Aチーム(林玲くん(六年・諏訪圏)、村上憲伸くん(五年・塩尻)、田中未来斗くん(四年・南長野))が、チームポイント制の団体戦で一三チーム中五位となり表彰されました。

子ども達が全国の舞台で果敢に相手に立ち向かう姿を見て、私達大人も励みになり勇気をもらいました。子ども達にとっても本大会はかけがえのない貴重な体験になったのではないかと思います。

委員長所感 小林 俊介  
五月二〇日に行われた第三十四回わんぱく相撲長野県大会では、本年も参加者が一五〇名を超え、南長野運動公園・相撲場で毎年開催されている、わんぱく相撲大会が、より地域の方に認知して頂けていると感じました。そして今年度も、相撲部室の全国大会参加者の宿泊体験受け入れが困難になってきた事や東京青年会議所の意向もあり、出場枠削減の為、六月二三日に同じく南長野運動公園・相撲場にて第一回わんぱく相撲長野県大会を開催しました。二月に南長野が主管と決まり、長野県では前例の無い大会であったので、何度もルールや選出方法等を5LOMで話し合っていました。初開催という事もあり、開催するまでに様々な事がありましたが、他LOMとわんぱく相撲の趣旨を改めて再確認できたり、大会を通して深く交流を持てた事はとても大きな経験になりました。翌月の七月二九日に両国国技館で行われた全国大会では、長野県混合チームで臨んだ事もあり、5LOMの枠を超えての応援となり大変盛り上がりしました。結果、長野県選抜Aチームが団体五位となり選抜チームを編成した甲斐がありました。また全大会を通して、子ども達の喜ぶ姿や負けて悔し涙を流す姿を見て、このわんぱく相撲は本当に良い青少年事業だと改めて感じました。

最後になりますが、今年のわんぱく相撲事業は長野県大会を挟んだ事もあり、例年以上に相撲関係者の皆様や地域の皆様、当青年会議所のメンバーにご協力頂きました。本当にありがとうございました。そして長野県大会から全国大会まで協力頂きました飯田、佐久、塩尻、諏訪圏の各青年会議所のメンバーに感謝を申し上げ委員長所感として頂きます。





## 6月例会

## 地域と世界を結ぶ花の架け橋

企画担当 ■ 国際交流委員会

六月二十四日(日)に篠ノ井中央公園にてながの緑育協会様の全面的な協力の下、海外の方と地域の方々と交えて、六月例会「地域と世界を結ぶ花の架け橋」と題しまして、お花(八四〇株)と記念樹(ソメイヨシノ)を植えました。心配していた天候にも恵まれ無事に植栽を終えることが出来ました。

特に今回、花壇のデザインから植栽までの流れを体験してもらった中で、様々な国の個性あふれるデザインなどを見ることが出来ました。また事業終了後に海外の方からまたイベントを開く際は呼んでくださいなど声をかけていただき、素晴らしい国際交流になったと思います。

当日は委員長として初の例会であり、また海外の方という普段あまり関りのない方々を行う事業であり不安がいっぱいでしたが、担当副理事長、副委員長、委員会メンバーをはじめ沢山の皆さんに助けていただき、多くの反省点は残ったものの無事に事業をやり遂げることが出来ました。南長野青年会議所という団体で普段、体験の出来ない貴重な経験をさせていただいたことに感謝し委員長所感とさせていただきます。

## 委員長所感

渡辺 利覚

本年は国際交流委員会六月例会で、県内で暮らしている海外の方々に交えてお花の植栽を行いました。今回、植栽を選んだ理由として、優しい気持ちになったり、日本での思いで作りや、地域の方々と海外の方が交流する機会を作りたいと思ひ、ながの緑育協会様のご協力の下、共催という形で植栽を行わせていただきました。

当日は委員長として初の例会であり、また海外の方という普段あまり関りのない方々を行う事業であり不安がいっぱいでしたが、担当副理事長、副委員長、委員会メンバーをはじめ沢山の皆さんに助けていただき、多くの反省点は残ったものの無事に事業をやり遂げることが出来ました。南長野青年会議所という団体で普段、体験の出来ない貴重な経験をさせていただいたことに感謝し委員長所感とさせていただきます。

当日は委員長として初の例会であり、また海外の方という普段あまり関りのない方々を行う事業であり不安がいっぱいでしたが、担当副理事長、副委員長、委員会メンバーをはじめ沢山の皆さんに助けていただき、多くの反省点は残ったものの無事に事業をやり遂げることが出来ました。南長野青年会議所という団体で普段、体験の出来ない貴重な経験をさせていただいたことに感謝し委員長所感とさせていただきます。



2018年度  
国際交流委員会  
委員長  
渡辺 利覚



## 7月例会

7月15日(日) 長野市七二会五十平地区

第1回泥んこバレーIN七二会  
泥んこまみれの夏

企画担当 ■ 地域創生委員会

長野市七二会五十平地区にて、七月例会「第一回泥んこバレーIN七二会」泥んこまみれの夏」を開催いたしました。

荒れ果てた休耕田を、地元七二会地区住民自治協議会の方を始めとする、地元ボランティアの方々、我々南長野青年会議所メンバーで、コート作り、周辺の草刈り等を実施いたしました。

例会当日は、県内外から二十チームが参加し、五ブロックに分かれ総当たり戦で試合を行い、その後、ブロック一位のチームで決勝トーナメントを行いました。非常に白熱した試合で、見ている観客、やっている選手も楽しんでいました。三〇〇名程度の来場者の方々が、七二会地区に訪れ、地元住民の方々と触れ合い、また地元住民の方々は何気なく過ごしている風景、日常の魅力を改めて知ることが出来た事業を実施できました。

## 委員長所感

青木 栄樹

七月一日(日)に開催致しました七月例会「第一回泥んこバレーIN七二会」泥んこまみれの夏」には炎天下の中にも関わらず、多くのメンバーに参加頂き誠に有難う御座いました。

今例会は、準備段階から七二会地区住民自治協議会の石坂様を始めとする、地元のボランティアの方々には大変ご尽力いただきました。

企画当初は不安ばかり口にしていただた方々も、何回も会議をしていく中でこうしていった方がよいなと前向きな意見を出して頂きました。これこそが地域活性化ではないかなと感じました。

当日は、定員のチーム数には達することが出来ませんでした。参加して頂いた皆様が笑顔になり、楽しんで頂いた姿、また七二会のロケーションを楽しんで下さった観客の皆様を見て、大変うれしく思いました。

最後になりますが、七二会の方々、宮崎副理事長、宮尾副委員長、委員メンバーの皆様に支えられ例会が行えたことに感謝申し上げますとともに、「第二回泥んこバレーIN七二会」の開催されることを祈念し委員長所感とさせていただきます。





## 8月例会

8月19日(日) 長野市立通明小学校

きらめキッズのお仕事体験  
はたらく楽しさ体験しよう

企画担当 ■ 青少年育成委員会 ■

八月十九日(日)、長野市篠ノ井の通明小学校にて、八月例会「きらめキッズのお仕事体験」はたらく楽しさ体験しよう」を開催致しました。

本例会は、一六の地元企業、団体にご協力頂き開催の運びとなりました。職業体験を通じて地元企業様との接点を設けると共に、子どもたちのなりたい職業・知らなかった職業へ興味を持って貰うという目的を皆様のご協力を頂き成し遂げられたと感じます。

今年は、定員を超える子供たちからの参加申し込みがありました。南長野地区の小学四年生、六年生、一七人の子どもたちに参加して頂き職業体験をしてもらい閉会式で子どもたちを一班一〇班に振り分け、班内で将来になりたい職業を画用紙に書いてもらい発表して頂きました。

会場を快くお貸し頂きました通明小学校様、ブース出展にご協力頂きました地元企業、団体様には重ねて御礼申し上げます。



## 委員長所感

小林 俊介

昨年に引き続き、通明小学校様をお借りして職業体験事業を開催させて頂きました。今回、沢山の参加申込メールを頂きましたが、申込フォームには「この仕事を目指しているのだから、勉強したいです」や「いろいろな職業を体験して、自分に合った仕事を見つけたい」という声が多く聞かれました。例え当日まで、一七名の子ども達を回せるだろうが、子ども達が熱中症にならないだろうか等、心配な点はいろいろありましたが、メンバーのお力添えのおかげで、大きなトラブルもなく事業を完遂する事が出来ました。

参加してくれた子ども達を見てみると、楽しそうに体験している子、恥ずかしがりながらも勇気を出して体験している子など、子ども達のきらめく笑顔が多く見れた良い例会になったと思います。これも企業様が工夫を凝らして頂いたおかげであります。本当にありがとうございました。

三月、五月、六月、七月、八月と青少年事業が続く、当委員会担当例会は八月例会をもって終わりましたが、今までメンバーに助けて頂いた恩を残された事業で返して行きたいと思っています。

最後に北澤副理事長、小山副委員長、そして委員メンバー、本当にありがとうございました。そして毎回事業が終わる度に感じるのですが、やっぱり今回も南長野青年会議所は最高だ！と感じました。

## 2018年度全体事業【会員拡大結果報告】

2018年度8月までに以下5名の入会をいただきました。

## 2018年度準会員紹介

※入会順

|      |     |                |
|------|-----|----------------|
| 神林隆光 | 会社名 | 株式会社H・B        |
| 櫻井洋  | 会社名 | パソコン修理センター長野南店 |
| 飯田淳  | 会社名 | 株式会社東飯田酒造店     |
| 今西淳  | 会社名 | 株式会社ピーエイ       |
| 田中啓  | 会社名 | Signature K    |

## 南長野青年会議所の未来のために必達15名

4月1日～7月31日

はじめに、必達15名という目標を掲げて全体事業を行ってまいりましたが私の力不足により期間中は3名の入会にとどまってしまうことを伏してお詫び申し上げます。青年会議所全体を鼓舞して拡大活動に導いていくというリーダーシップを発揮できなかったことを反省すると共に拡大活動の難しさを感じさせ続けた4ヶ月間でした。候補者30名ピックアップというもう一つの目標は達成することができましたが、南長野青年会議所の終わりの始まりとならないように引き続き拡大活動に励んでいきたいと考えます。最後になりましたが、副理事長はじめ、異業種交流会の企画及び運営を行って下さった副委員長、連日拡大ラインを投稿して頂いた拡げよう会員の輪メンバー、また拡大活動や候補者情報を提供して下さいました全てのメンバーに御礼を申し上げます。ありがとうございました。

拡げよう会員の輪委員会 委員長 山岸 陸弘

## 編集後記

気が付くと日の暮れが早まり、朝晩の空気が涼しく感じる今日この頃です。学生さん達は新学期が始まり、また日常のいつもの生活が戻ってきたところではないでしょうか。そんな季節の変わり目の中、第二回通常総会が開催され、宮崎理事長予定者をはじめとする次年度の体制も決まりました。これで本年度と同時進行で次年度への第一歩を踏み出すこととなり、何かと慌ただしい毎日となります。今年は西大郎青年会議所と姉妹結三五周年を迎えたり、恒例の南長野フェスティバル等まだまだ大きな事業を控えております。

小山丸の船旅も残すところ三か月余り、いよいよラストパートです。南長野青年会議所メンバー一丸となり全力でJC活動を楽しみましょう！

総務委員会 一之瀬 由照

Pick Up!  
新入会員 No.3

香川 禎文

38歳

2018所属委員会  
地域創生委員会

会社名 株式会社前田製作所

会社事業内容 クレーンや高所作業車などの自社製品の開発・製造・販売及びサービスを営んでいるメーカーです。また、コマツの総販売代理店として国内最大規模を誇ります。

最近の趣味 ラーメン店巡り(最近ではないですが笑)

JCに入ってからよかったこと 同世代の志を同じうする仲間が増えたこと。会社の中では味わうことのできない刺激が毎回味わえます！

これからの目標 出身地は南長野ではありませんが、「地域の役に立ちたい」「地域を盛り上げていきたい」という気持ちはメンバーと同じです！今しかない若いパワーを全力でぶつけ、最後まで悔いのないJC活動をやり遂げる所存です！

Pick Up!  
新入会員 No.4

上條 裕太

33歳

2018所属委員会  
青少年育成委員会

会社名 ハーティ株式会社

会社事業内容 宝飾事業部、宝飾販売及び卸事業、健康事業部、家庭用医療機器及び医療器具販売

最近の趣味 車

JCに入ってからよかったこと 様々な業種の方との交流もち、方々の仕事へのスタンス、考え方を聞けたこと。また、弊社への新しい考えのきっかけを持てたこと。

これからの目標 微力ながら地域への貢献及び発展に協力すること。また様々な方との交流の中で己の見識の拡大、成長を促していきたいと思っています。



公益社団法人 南長野青年会議所

〒388-8007 長野県長野市篠ノ井布施高田895-1

TEL : 026-292-2310 FAX : 026-293-5709

E-mail : minaminaganojc@mtg.biglobe.ne.jp

発行元：総務委員会

編集長：一之瀬 由照

印刷所：有限会社サクセス

ホームページ更新中！  
是非ご覧下さい！！

南長野青年会議所

検索

かがり火のバックナンバーはホームページでご覧ください。